

2021.10
vol.1

岩手県立中央病院

糖尿病ネットワーク通信

〒020-0066 岩手県盛岡市上田1丁目4番1号 TEL 019-653-1151(代)

糖尿病ネットワーク通信を発行いたします！

当院は、平成25年に糖尿病療養指導チームを立ち上げ、その活動の一環として、糖尿病ネットワーク勉強会の開催を始めました。

開始当初は盛岡二次保健医療圏の病院・クリニック等を対象としてご案内し、その後徐々に対象施設を拡大。令和元年には居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、地域包括支援センター、介護老人保健施設・特別養護老人ホームへもご案内させていただきました。

平成25年から令和元年まで、年に4回の開催を継続しておりましたが、令和2年2月の勉強会を開催する直前、新型コロナウイルス感染症による中止を余儀なくされ、その後は集合型の勉強会を開催することが難しい状況のまま1年以上が経過してしまいました。

新型コロナウイルス感染症が収束し、勉強会を再開する日を心待ちにしておりましたが、残念ながら今年度も未だ開催が難しい状況が続いております。

そこでこの度、糖尿病ネットワーク勉強会の代わりとして、糖尿病ネットワーク通信を作成し、郵送させていただくことといたしました。

今回は初回ということで、今までの糖尿病ネットワーク勉強会についての紹介等を内容として載せさせていただきますが、次号からは、皆さんに興味を持っていただけるような内容をお届けできればと思っておりますので、ぜひご一読いただければと思います。



《糖尿病療養指導チーム代表》
糖尿病・内分泌内科医長

橋本 朋子

趣味：楽しい仲間とおいしいものを食べに行くこと
なのに、コロナウイルス感染症の影響で自粛中。
悲しいです…。



私たちが今年度の県立中央病院糖尿病療養指導チームメンバーです。

医師、看護師、薬剤師、栄養士、臨床検査技師、理学療法士、事務の多職種による18名で構成されています。

コロナ禍により皆様にお会いする機会がなかなかありませんが、どうぞよろしくお願ひいたします。

実は、↑こちらの写真は昨年度撮影したものです。

新しい写真を撮影しようと思いましたが、県内の新型コロナウイルス感染者数が増加したことを受け集会での写真撮影を断念いたしました。なお、写真に写っている昨年度のメンバーは続投しております。

中央病院糖尿病ネットワーク勉強会のご紹介

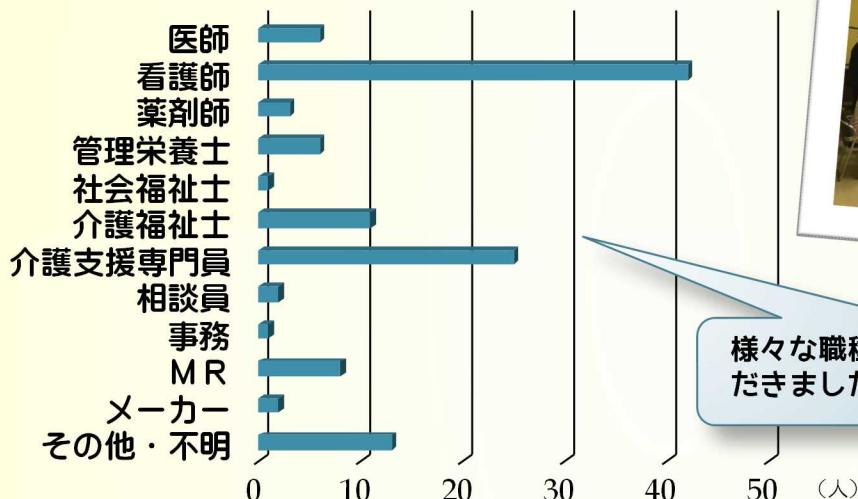
- 平成25年度～令和元年度まで年4回開催。全部で26回の開催実績。
- 会場は当院の大ホール又は視聴覚室。時間は1時間程度。

【過去5年分の内容】

開催日	内 容	参加人数
R2.2.27	さああなたも今すぐ達人に！フレイルを制する者介護予防を制する!!	(中止)
R1.10.31	初めて学ぶ方も！復習したい方も！血糖測定の応用と基本	25名
R1.8.29	何に取り組む？これからどうする？中央病院のポリファーマシーについて	10名
R1.6.27	どんな対応がベスト?! 高齢者の糖尿病	26名
H31.2.28	炭水化物を上手に摂って血糖コントロールに役立てよう	28名
H30.10.25	すぐに役立つ 糖尿病のフットケアと予防のためのスキンケア	44名
H30.8.23	悩んでいませんか…?! 高齢者の糖尿病治療	36名
H30.6.28	知れば得する！ SGLT2阻害薬	35名
H30.2.22	専門職がいなくてもできる指導教えます！	32名
H29.10.19	高齢者の糖尿病治療にありがちな… 困った！迷った！お悩み解決講座	26名
H29.8.24	見過ごしていた高血糖や低血糖が詳しくわかる?! 持続血糖測定(CGM)について	17名
H29.6.29	GLP-1受容体作動薬が注射介助を楽にする?!	25名
H29.2.24	あるある症例から学ぶ糖尿病療養指導	25名
H28.10.28	当院における糖尿病教育入院の実際～各職種による教育内容と患者の反応～	23名
H28.8.26	①糖尿病患者に特有な皮膚疾患 ②糖尿病皮膚病変に対する看護	25名
H28.6.24	①低血糖について ②当院の症例を通した低血糖への対応について	31名
H28.2.26	①インスリン導入と中止のタイミング ②療養指導の実際～手技獲得が難しい症例から～	27名
H27.10.30	専門医紹介のタイミングと初診時に必要な検査	9名
H27.8.28	夏の水分補給の落とし穴	15名
H27.6.19	糖尿病の運動療法	27名

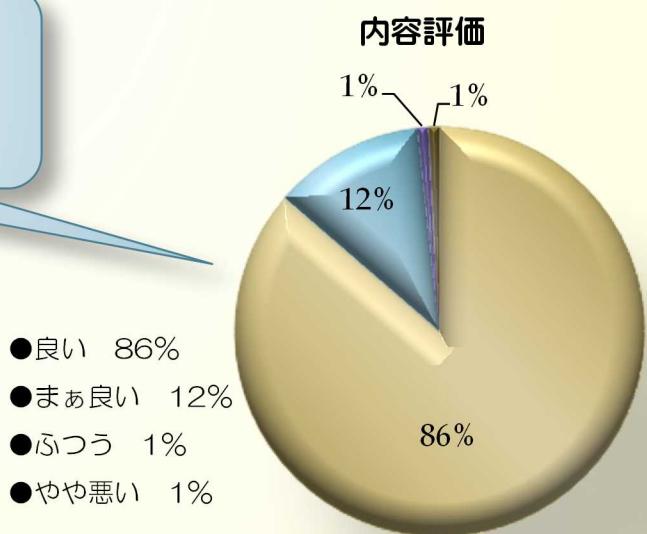
【R元年・H30年のアンケート集計結果】

参加職種



様々な職種の方々にご参加いた
だきました！

ほとんどの参加者から、内容に
ついて『良い』『まあ良い』の
評価をいただきました。
ありがとうございました！



希望テーマ大募集!!

糖尿病ネットワーク通信の掲載内容について、少しでも皆さまのお役に立てるよう、ご希望のテーマを
募集したいと思います。

- ・ 今のコロナ禍だからこそ知りたいことがある
- ・ 以前のネットワーク勉強会の○○について聞いてみたい などなど、

どんな内容でも構いませんので、今回同封してお送りしたアンケート用紙に
ご記入の上、FAX送信をお願いいたします。



FAX番号: 019-654-5052 (県立中央病院 地域連携室直通)

糖尿病について 広く知っていただるために…



世界糖尿病デーには、世界各所で著名な建造物をシンボルカラーのブルーにライトアップする活動がされています。

当院では昨年度、11月9日～15日の一週間、17時～20時の間、病院正面玄関横の外壁をブルーにライトアップしました。

今年度も実施する予定ですので、病院前を通られる機会がございましたら、世界糖尿病デーのことを思い出していただけたらと思います。



昨年度は、病院正面玄関を入ってすぐに、糖尿病に関するパネル展示や、患者さんが自由にお持ち帰りいただくための資料を準備しました。

運動や食事についてなど、市民の皆さまが日々の生活ができる予防策について知る機会となればと思っております。

今年度も、少しでも興味を持っていただけるようなものを準備いたします。

11月14日は 世界糖尿病デーです

世界糖尿病デーは、世界に拡がる糖尿病の脅威に対応するために、2006年、国連により公式に認定されました。

世界的に糖尿病の予防、治療、療養を喚起する啓発活動が行われております。

当院でもこの日に合わせてイベントを開催しております。このページでは、昨年度のイベントについてご紹介させていただきます。



ブルーサークル 世界糖尿病デーのシンボルマーク

糖尿病に関する国連決議が採択された翌年2007年から使われるシンボルマークです。
国連やどこまでも続く空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」をデザインしたものだそうです。

